

【瀬田中学校 学校運営協議会・議事概要】

【学校運営協議会委員】

岸場 馨	会長	瀬田学区自治連合会 会長
岸場 明美	委員	瀬田学区青少年育成学区民会議 会長
寺田 正博	委員	瀬田南学区自治連合会 会長
山岡 正幸	委員	瀬田南学区青少年育成学区民会議 会長
岩原 勇氣	委員	地域学校協働活動推進員・唐橋まちづくりの会代表
脇坂 徹	委員	元西南自治会長
田中 正徳	委員	龍谷大学瀬田事務部課長
大田 愛	委員	PTA代表
松田 奈緒	委員	前PTA会長

【学校職員】

西田 勝	校長	芦田 康晴	生徒指導主事
濱村 知	教頭	山元 香治	地域コーディネーター
芝崎 智康	教頭	伊藤 怜子	事務
渡邊 博三	教務	明智美佳	事務(記録)

第3期大津市教育振興基本計画

基本概念 新しい価値と可能性を追求する大津の教育
～多様性を尊重し自立する人～

基本方針

- ①次代を生き抜く力を育みます【学校教育】
- ②子どもが安心して学ぶことができる環境を整えます【学校教育】
- ③次代を見据え大津の教育を活性化する教育改革を行います【学校教育】
- ④社会全体で子どもを育てます【家庭教育】【社会教育】【学校教育】
- ⑤共に生きる地域づくりのための社会教育を推進します【社会教育】

瀬田中学校

【校訓 自主・自律】【教育目標 きたえ・高め合い・学び続ける子供】

上記基本方針

主体的・対話的で深い学び	①
道徳教育の充実	①
体力づくり	①
指導改善(組織的・計画的)	①③
家庭・地域との連携・協働	③④
保幼小中の連携	①④
生徒指導体制の充実	②④
特別支援教育の充実	②

	第1回		
日時	令和6年5月28日		
場所	瀬田中学校		
出席者数	9 名		
主な議題等	1(1)校長挨拶 中学生が将来、地域の担い手になれるように、この会議でできることを考えていきたい。 (2)参加者代表挨拶 岸場様 これまでも文化祭等で中学生が参加していることに感謝。 2委員紹介 3制度の確認 熟議・協働・評価について説明。 地域と共にある学校として、地域と学校がどのような子に育てたいかを共有していく。 4学校運営の基本方針 教育全体計画について説明。 5意見交換		
	3、『つなぐ』をキーワードに、子供にどのような力をつけたいかを共有する。地域行事やボランティアの参加で地域の一員であることを自覚し、『私が好き・瀬田中が好き・瀬田が好き』と感じられるような活動をしていきたい。 4、R6年度の瀬田中学校として、どの部分を1番重視しているのか→授業改善。学び合い学習を取り入れたり、教員の力量を上げることで、生徒の学力の定着とよりよい人間関係の構築を図る。 4、WEBでの情報発信やツールの利用について→学校をアピールするためにHPを積極的に更新していく。 4、この学校の出身だと胸を張って言えるような学校であってほしい→学校の強味を生かし、生徒や卒業生が誇れる学校であるようにしたい。 5、この会議の機能は地域と学校をつなぐこと。ボランティアや地域行事への参加など、学校との繋がりを持つ基盤ができているのか、行き詰まりのある地域行事に子供が参加することで解決するのか、地域活動がどうあるべきかを考え分析していく必要がある。 ・どんな大人になってほしいかではなく、どんな大人になりたいかを考えられる子供を育てたい。 ・この会議でそれぞれの子供の状況を知ること、地域の活動のバックボーンを整えること、それを学び合うことが必要。 ・PTAのあり方が大きく変わった。活動はボランティアを募り、自主的で前向きな活動にしていきたい。会費を納めることも貢献の一つであり、ボランティアは+αとして行っていく。 ・中学校は義務教育の総まとめとしての3年間。このように成長して巣立ったという事を示してほしい。中学校入学時の学力面での問題はどのようなものか。→読解力不足が見られる。文章を読む力を高め、設問への理解力をあげる必要がある。		
承認・協議内容等			